



平成25年9月6日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## お知らせ

～9月4日の集中豪雨により大量の流木等が伊勢湾に流出～

### 清掃兼油回収船「白龍」の活動状況について(報告)

～船舶の航行安全と伊勢湾の海洋環境を守る～

#### 1. 概要

9月4日の集中豪雨の影響により、木曾三川などから流出したゴミ・流木等が伊勢湾内に大量に漂流していることから、海上交通路の安全確保、湾内の海洋環境の保全を図るため、国土交通省中部地方整備局では、名古屋港湾事務所所属の清掃兼油回収船「白龍」をゴミなどの漂流現場に出動させ、回収作業を実施しています。

同船による回収作業は、9月5日の1日間で約25m<sup>3</sup>の草木と長さ約5mの流木を約30本回収しました。引き続き、9月6日も回収作業を実施中です。

なお、「白龍」は、航行船舶の安全性の確保や海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(港湾区域、漁港区域を除いた海域、約1,800km<sup>2</sup>)の浮遊ゴミ回収と、油流出事故の際の油回収を目的とする船です。通常は清掃船として浮遊ゴミ回収に従事しています。

また、一昨年発生 of 東日本大震災の際には、同船を仙台湾沿岸に派遣し、津波による大量の流出・漂流物の回収・陸揚げ作業(作業期間28日間、回収量239m<sup>3</sup>)を実施し、海上交通路の確保(航路啓開)による港湾機能の早期回復に貢献しました。同船は伊勢湾・三河湾での浮遊ゴミ回収作業を行うとともに、関係機関と連携し大規模災害に備えます。

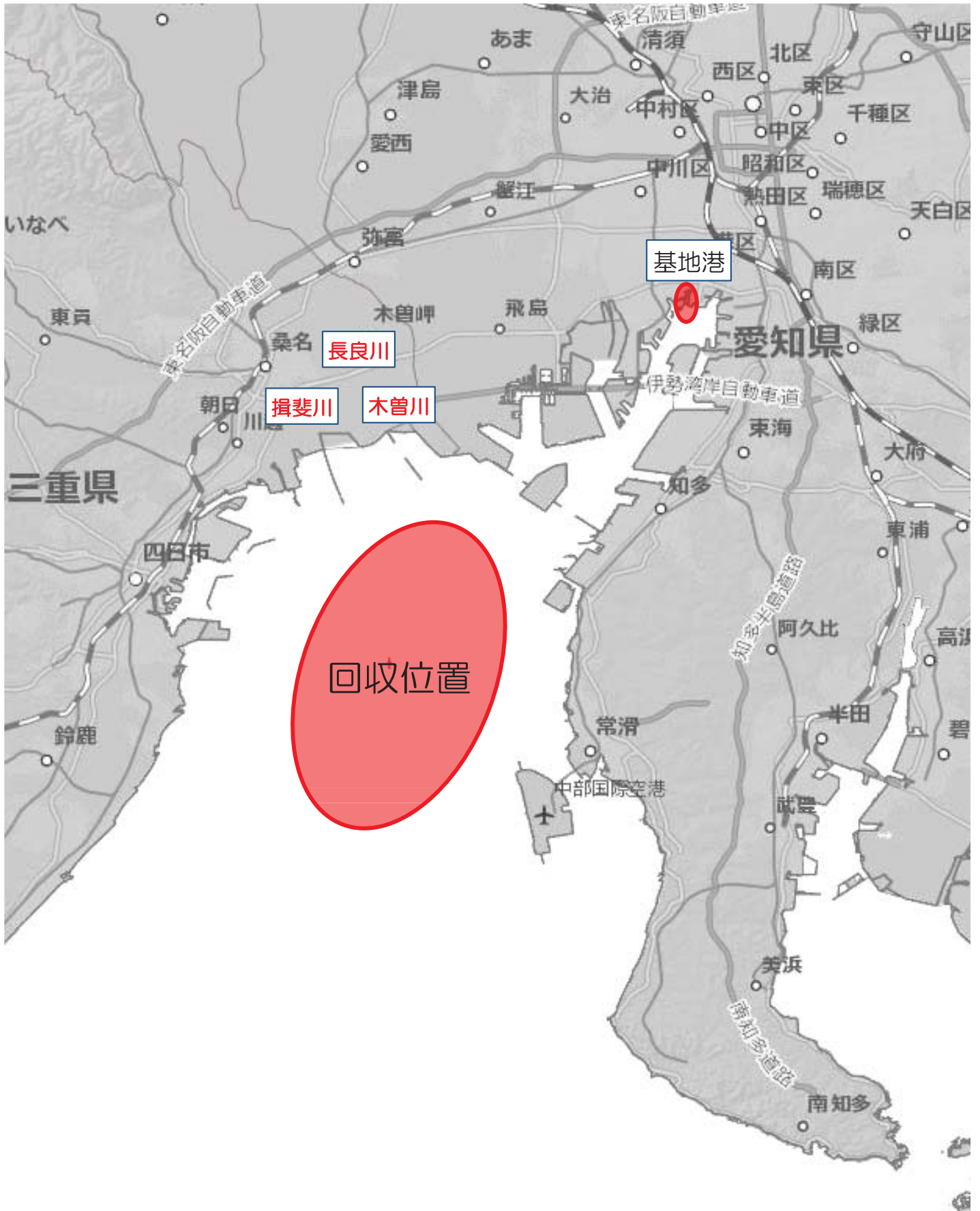
2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門誌記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、海事プレス、日本海事新聞社

#### 3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

海洋環境課 塚本(つかもと) Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

# 白龍による海域清掃活動位置図





# 白龍による回収状況写真



回収作業中の白龍



潮目に集まっている流木類



スキッパーによる草木等の回収



多関節クレーンによる流木の回収



回収コンテナに収容した浮遊物



回収した流木類



# 海洋環境整備船「白龍」の概要

## 「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業。
- 災害発生時には、速やかに流出現場に向かい油回収等作業。
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。



担務海域

## 「白龍」の諸元

- 所属  
中部地方整備局  
名古屋港湾事務所
- 基地港  
名古屋港 四号地岸壁
- 全長、全幅、総トン数  
33.5m、11.6m、198t
- 最大速力  
15.1kt (約28km/h)
- 担務海域  
伊勢湾・三河湾 (1,800km<sup>2</sup>)  
(港湾区域及び漁港区域等の  
指定区域を除く)



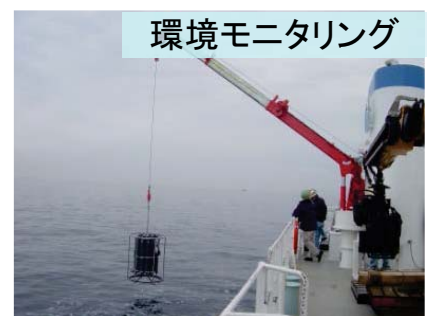
ゴミ回収状況



ゴミ回収状況



油回収装置



環境モニタリング

## 東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。
- 漂流物【239.1m<sup>3</sup>】を回収。



回収ゴミの陸揚げ